



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月12日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7726 URL http://www.kuroda-precision.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 黒田 浩史
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 荻窪 康裕 TEL 044-555-3800
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,423	△17.0	110	△64.6	75	△70.4	△15	—
2020年3月期第2四半期	7,743	△13.1	311	△58.6	253	△64.6	116	△75.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 132百万円 (985.8%) 2020年3月期第2四半期 12百万円 (△96.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△2.71	—
2020年3月期第2四半期	20.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	18,734	8,886	46.4	1,535.13
2020年3月期	18,838	8,818	45.8	1,529.08

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 8,701百万円 2020年3月期 8,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,200	△12.5	170	△49.8	80	△71.0	△50	—	△8.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	5,675,702株	2020年3月期	5,648,704株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	7,518株	2020年3月期	7,483株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	5,654,696株	2020年3月期2Q	5,630,655株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大が様々な経済活動の停滞を招いたことから急速に悪化し、後半にかけて各国において徐々に経済活動再開に向けた動きがみられたものの、厳しい状況が続きました。

こうした状況下、当社グループにおける受注高は、5,576百万円（前年同期比1,106百万円、16.6%減）となり、売上高も6,423百万円（前年同期比1,319百万円、17.0%減）と減収結果となりました。

利益面に関しては、売上原価及び販売管理費の抑制に努めたものの売上高の減少による影響を補うには至らず、営業利益は110百万円（前年同期比201百万円、64.6%減）、経常利益は75百万円（前年同期比178百万円、70.4%減）、また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う海外子会社の操業休止費用や一時帰休等に伴う費用等を特別損失として169百万円計上したこと等から親会社株主に帰属する四半期純損失は15百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益116百万円）と減収減益結果となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

○駆動システム

当セグメントでは、工作機械業界等の市況の低迷に加え、新型コロナウイルスの感染拡大により受注高は2,239百万円（前年同期比313百万円、12.3%減）と減少しました。売上高も受注残の減少や顧客からの納入調整要請の影響等から2,782百万円（前年同期比862百万円、23.7%減）と落ち込み、営業利益は36百万円（前年同期比218百万円、85.8%減）と大幅な減益結果となりました。

○金型システム

当セグメントでは、世界的な景気低迷により産業用モーターや家電用モーターの市場が落ち込んだことに加え、新型コロナウイルス感染拡大に伴う東南アジアにおける全土封鎖により大口取引先及びマレーシアの子会社が長期間操業休止を余儀なくされたことの影響を大きく受けました。その結果、受注高は1,656百万円（前年同期比274百万円、14.2%減）となりました。一方、売上高は車載用モーター向け金型の売上貢献もあり、2,121百万円（前年同期比386百万円、22.3%増）と増収となり、営業利益は90百万円（前年同期は営業損失113百万円）と黒字転換いたしました。

○機工・計測システム

当セグメントでは、自動車分野、ロボット向け減速機市場、工作機械市場の低迷が継続し、要素機器・システム商品ともに受注・売上が落ち込みました。受注高は1,686百万円（前年同期比521百万円、23.6%減）、売上高は1,525百万円（前年同期比845百万円、35.7%減）と大幅な減少となったことにより、利益面に関しては営業損失4百万円（前年同期は営業利益183百万円）の損失計上となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は18,734百万円となり、前連結会計年度末と比較して104百万円減少しました。これは主に有形固定資産等の増加により固定資産が388百万円増加したものの、たな卸資産等の減少等により、流動資産が493百万円減少したことによるものです。

負債合計額は9,847百万円となり、前連結会計年度末と比較して172百万円減少しました。これは主に短期借入金等の増加により流動負債が129百万円増加したものの、長期借入金等の減少により固定負債が302百万円減少したことによるものです。

また、当第2四半期連結会計期間末の純資産は8,886百万円となり、前連結会計年度末と比較して67百万円増加しました。これは主に配当に伴う利益剰余金の減少等により株主資本合計が78百万円減少したものの、その他の有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の増加により、その他の包括利益累計額が153百万円増加したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末と比較して77百万円減の2,137百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は488百万円（前年同四半期は48百万円の増加）となりました。これは主に仕入債務の減少443百万円、賞与引当金の減少83百万円等により資金が減少した一方、減価償却費369百万円、たな卸資産の減少274百万円等により資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は692百万円（前年同四半期は577百万円の減少）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得691百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は130百万円（前年同四半期は224百万円の減少）となりました。これは主に長期借入金の返済408百万円により資金が減少した一方、短期借入金の増加604百万円により資金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予想等に基づき、公表することといたしました。

詳細は本日別途公表しました「2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,240,366	2,163,148
受取手形及び売掛金	2,866,262	2,880,637
電子記録債権	61,860	40,018
商品及び製品	923,815	787,796
仕掛品	1,672,376	1,607,048
原材料及び貯蔵品	896,052	806,386
その他	443,047	324,345
貸倒引当金	△10,386	△9,278
流動資産合計	9,093,394	8,600,101
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,541,133	2,462,501
土地	1,869,755	1,869,755
その他(純額)	2,281,445	2,689,272
有形固定資産合計	6,692,335	7,021,530
無形固定資産		
のれん	810,189	811,797
その他	182,208	168,124
無形固定資産合計	992,397	979,921
投資その他の資産		
投資有価証券	1,304,335	1,482,041
その他	757,450	651,929
貸倒引当金	△1,456	△1,455
投資その他の資産合計	2,060,329	2,132,516
固定資産合計	9,745,062	10,133,968
資産合計	18,838,457	18,734,070

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,051,626	789,843
電子記録債務	1,615,602	1,414,729
短期借入金	1,995,837	2,587,489
未払法人税等	—	45,165
賞与引当金	260,441	176,885
受注損失引当金	5,725	6,132
その他	839,720	878,656
流動負債合計	5,768,953	5,898,901
固定負債		
長期借入金	1,845,896	1,513,989
役員退職慰労引当金	18,178	20,104
環境対策引当金	60,168	59,618
退職給付に係る負債	1,440,717	1,485,199
長期末払金	202,868	198,501
その他	683,333	671,425
固定負債合計	4,251,163	3,948,837
負債合計	10,020,117	9,847,738
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,892,116	1,902,996
資本剰余金	1,494,579	1,505,432
利益剰余金	3,746,053	3,646,110
自己株式	△8,880	△8,907
株主資本合計	7,123,868	7,045,631
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	394,665	518,499
土地再評価差額金	814,401	814,401
為替換算調整勘定	265,155	293,796
退職給付に係る調整累計額	27,788	29,094
その他の包括利益累計額合計	1,502,010	1,655,792
非支配株主持分	192,460	184,907
純資産合計	8,818,339	8,886,331
負債純資産合計	18,838,457	18,734,070

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	7,743,228	6,423,511
売上原価	5,651,468	4,896,958
売上総利益	2,091,760	1,526,553
販売費及び一般管理費	1,780,537	1,416,534
営業利益	311,222	110,018
営業外収益		
受取配当金	22,022	12,620
持分法による投資利益	2,083	1,013
設備賃貸料	17,785	19,651
ロイヤリティ	17,135	1,503
保険解約返戻金	15,669	—
その他	17,661	16,375
営業外収益合計	92,357	51,163
営業外費用		
支払利息	27,972	24,650
売上割引	15,334	12,459
為替差損	67,753	19,267
その他	38,909	29,652
営業外費用合計	149,969	86,030
経常利益	253,609	75,152
特別利益		
固定資産売却益	856	13
投資有価証券売却益	1,547	—
雇用調整助成金	—	139,591
特別利益合計	2,403	139,605
特別損失		
固定資産売却損	2,047	—
固定資産除却損	3	1,435
子会社清算損	8,097	—
災害による損失	11,928	—
貸倒損失	41,128	—
新型コロナウイルス感染症関連損失	—	169,580
特別損失合計	63,204	171,015
税金等調整前四半期純利益	192,808	43,741
法人税、住民税及び事業税	51,307	10,404
法人税等調整額	14,628	51,509
法人税等合計	65,935	61,913
四半期純利益又は四半期純損失(△)	126,873	△18,171
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	10,763	△2,846
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	116,109	△15,324

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	126,873	△18,171
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,365	123,834
為替換算調整勘定	△97,686	25,718
退職給付に係る調整額	5,398	1,305
その他の包括利益合計	△114,653	150,859
四半期包括利益	12,220	132,687
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,593	138,456
非支配株主に係る四半期包括利益	9,626	△5,768

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	192,808	43,741
減価償却費	361,241	369,266
のれん償却額	32,210	31,922
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△646	△1,050
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△71,096	△83,532
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,175	1,925
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,384	46,475
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	3,809	406
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△51,423	△550
受取利息及び受取配当金	△25,029	△14,272
支払利息	27,972	24,650
持分法による投資損益 (△は益)	△2,083	△1,013
子会社清算損益 (△は益)	8,097	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	1,190	△13
有形固定資産除却損	3	1,435
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,547	—
貸倒損失	41,128	—
売上債権の増減額 (△は増加)	532,190	176,286
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,474	274,244
仕入債務の増減額 (△は減少)	△580,265	△443,430
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	13,407	△26,233
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△108,946	△67,256
その他	△8,553	△7,911
小計	367,553	325,090
利息及び配当金の受取額	29,198	21,645
利息の支払額	△29,390	△25,495
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△319,197	167,305
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,164	488,546
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,000	△4,000
定期預金の払戻による収入	4,000	4,000
投資有価証券の取得による支出	△628	△562
投資有価証券の売却による収入	3,354	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△611,581	△691,833
有形及び無形固定資産の売却による収入	3,910	71
過年度子会社株式売却代金の回収による収入	1,540	—
長期貸付金の回収による収入	—	2,766
その他	25,782	△3,387
投資活動によるキャッシュ・フロー	△577,621	△692,946
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	575,702	604,500
長期借入れによる収入	—	56,218
長期借入金の返済による支出	△598,761	△408,167
リース債務の返済による支出	△58,932	△35,767
配当金の支払額	△140,527	△84,618
その他	△1,679	△1,811
財務活動によるキャッシュ・フロー	△224,198	130,353
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,209	△3,171
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△744,446	△77,218
現金及び現金同等物の期首残高	2,623,097	2,214,917
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,878,651	2,137,699

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,639,140	1,734,563	2,369,523	7,743,228	—	7,743,228
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,190	—	2,106	8,296	△8,296	—
計	3,645,331	1,734,563	2,371,630	7,751,525	△8,296	7,743,228
セグメント利益又は損失 (△)	255,113	△113,146	183,741	325,708	△14,486	311,222

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△14,486千円は、セグメント間取引消去△1,759千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△12,726千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,779,297	2,121,103	1,523,110	6,423,511	—	6,423,511
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,111	—	2,541	5,652	△5,652	—
計	2,782,408	2,121,103	1,525,651	6,429,164	△5,652	6,423,511
セグメント利益又は損失 (△)	36,259	90,254	△4,510	122,003	△11,985	110,018

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△11,985千円は、セグメント間取引消去△997千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△10,988千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。